

ペタンク通信

北海道ペタンク・ブル連盟
No.141 2024年9月
発行責任者 磯野憲二
メールアドレス ken-9753@sea.plala.or.jp
HP http://www17.plala.or.jp/petanque/

第34回知事杯ペタンク大会 アチーブむかわ優勝!! 学生チーム含む20チーム 試合時間制限なし2日間熱戦

9月14日(土)、15日(日)に渡って札幌市農試公園屋外ペタンコートに、道内外で編成された学生チームを含む道内7協会から20チームが参加して、道内唯一時間制限なしで2日間の大会が開催される。

「第1日目は、天候にも恵まれ、予定通り予選3試合を行いました。第2日目は予報通り朝から雨で、シュットを投げる位置の選択に注意を要するほどのテラン状況となりました。何とか残り2試合を消化し、午後のトーナメントを13点先取時間無制限で行いました。今回も各テランでティールの多用されるシーンが見られ、競技としてのペタンクのレベルの高さが覗われました。特に、今回初参加の学生チームの試合の様子は、美しく無駄のない投球フォームと共に、ティール主体とするゲーム運びの積極性に、選手・観客の注目と賞賛を呼んでいました。今後も、時間の制約を受けることなく、持てる高度の技量と深い作戦・戦略知を発揮できる機会を維持できるよう努めたく思った次第です。」(札幌ペタンク協会中村会長)



左) 第4位 準優勝 優勝 第3位
白老S・E・S 池田ドリーム アチーブむかわ 自慢の花

今回も各テランでティールの多用されるシーンが見られ、競技としてのペタンクのレベルの高さが覗われました。特に、今回初参加の学生チームの試合の様子は、美しく無駄のない投球フォームと共に、ティール主体とするゲーム運びの積極性に、選手・観客の注目と賞賛を呼んでいました。今後も、時間の制約を受けることなく、持てる高度の技量と深い作戦・戦略知を発揮できる機会を維持できるよう努めたく思った次第です。」(札幌ペタンク協会中村会長)

◎9月14日(土)・15日(日) 札幌市農試公園屋外ペタンコート

◎学生(東大・航空大・釧教大<美幌>) 1(1)・北見4・池田3(3)・安平1・むかわ2(1)・むかわ/安平1・白老1(1)・美幌/札幌1(1)・札幌6(1) 20チーム(決勝8チーム)

◎成績	優勝	アチーブむかわ	石川英毅・大友三成・八重樫学	むかわ町
	準優勝	池田ドリーム	宮本晴子・塚谷靖子・林トキ子	池田町
	3位	自慢の花	岡部律心・玉川俊幸・小成花佳	道外/美幌町
	4位	白老S・E・S	塩崎昭一・遠藤克彦・佐々木保	白老町



北海道新聞

地域 社会 経済 政治 スポーツ くらし文化 オピニオン

ペタンク 一投真剣に 札幌で20チーム熱戦

久保耕平 解説者
2024年09月14日 12:27



宮本晴子、美幌の雨で投球を始める選手から



第34回北海道知事杯ペタンク大会(北海道ペタンク・ブル連盟、北海道新聞社主催)が14、15の両日、札幌市西区の農試公園で開催され、出場者は真夏の爽やかな気分で一投ずつ投球を放っていた。

ペタンクは、重さ約700グラムの鉄球を投げ、目標の球との近さで得点を競うフランス発祥の競技。北見市や十勝管内池田町など道内各地から、大学生から85歳までの計60人が参加。3人組の20チームが熱戦を繰り広げた。

15日は雨で観客が薄く、選手たちは目標を定めて慎重に投球を放っていた。今年ペタンクを始めたという市内西区の会社員兼愛台福祉会館職員(22)は「自分の3球で2得点を取れてうれしかった。自主練習をして来年も優勝したい」と語っていた。

成績は次の通り。

◎アチーブむかわ◎池田ドリーム◎自慢の花◎白老S・E・S

(久保耕平)



優勝 アチーブむかわ
左) 八重樫・石川・大友選手



第3位 自慢の花
左) 岡部・小成・玉川選手

第32回に優勝して第34回、また、「むかわ町」が優勝しました。昨年度優勝チーム「ノールエトワール」は、決勝トーナメント1回戦で学生チーム「自慢の花」チームに完敗しました。チーム名「自慢の花」は誰がつけたのかな・・・!?

第25回サフォークランド士別ペタンク大会フリーコート採用 佐藤選手「美幌士別 E・K」2 回目の優勝!!

「道内20チーム参加で行われた大会は、午前中こそ穏やかな初秋の気配でしたが、午後はテントが飛ばされそうになるほどの強風が吹き、テランの土埃も舞って選手には厳しいコンディションとなりました。

決勝トーナメントに10チームが進出。最終的には決勝戦、3位決定戦とも1点を争う好ゲームとなり、制限時間内では決着つかず1メー又延長戦に。みごと優勝杯を手にしたのは_昨年の覇者池田中鉢夫妻チームを制した美幌士別 E・K チームでした。第3位・4位には各々十勝ワインズ B チーム、さっぽろサンタチームが入賞しました。」(士別ペタンク協会大塚会長)

◎9月8日(日) 士別市多寄町農村広場グラウンド

◎安平2・安平/池田1・美幌/士別1(1)・北見2(1)・札幌6(2)・むかわ3(2)・池田5(4) 20チーム(予選5ブロック 決勝10チーム)

◎成績	優勝	美幌士別 E・K	佐藤英二・内海 憲	美幌町/士別市
	準優勝	池田ブルースカイ	中鉢 昇・中鉢頼子	池田町
	3 位	十勝ワインズ B	町山青士・佐藤 寛	池田町
	4 位	さっぽろサンタ	山田誠司・山田玲子	札幌市



左) 第4位 準優勝 優勝 第3位
さっぽろサンタ 池田ブルースカイ 美幌士別 E・K 十勝ワインズ B

優勝 左) 内山・佐藤選手
佐藤選手はオホーツクオープンに続いて2回目の優勝

8月31日・9月1日 第24回東日本ペタンク選手権大会 優勝「太田市」チーム、準優勝「池田 B」チーム

1日目の午前中の雨の中、開会式をアイスホッケー場に変更して、予選5試合を当初60分+1メー又を50分+1メー又に変更して開会式を終えたら、激しい降雨で大会会場は冠水状態。中断したまま昼食休憩として、予選は12時から開始。会場の水はけが良く、予選5試合、時々少雨でカッパを着たり脱いだり忙しいペタンクとなりました。大会運営に当たった日本連盟の役員と主管北見市ペタンク協会、そして参加されました27チームの選手の皆様のご協力、無事日没とともに5試合を終えました。

2日目の決勝トーナメント、交流トーナメントは快晴の下、熱戦が繰り広げられました。道外13チーム、道内14チームの対戦といえる交流も含めての決勝戦となりました。優勝は太田市、準優勝が池田 B、3位に北見市 A・神奈川県、5位北見市 B・池田 A・栃木県 B・埼玉県 A と道内外を二分した結果の入賞となりました。

交流戦での1位が北見市 D、2位に栃木県 C、3位に札幌 C・栃木県 E と道内外を二分した結果になりました。

大会結果は日本ペタンク・ブル連盟「第24回東日本ペタンク選手権大会結果」を参照してください。

② <https://fjpb.web.fc2.com/syusai/east-west/east/2024/2024east-kekka.html>

第39回 JPBF カップ北海道ペタンク大会

美幌たじま α チーム 昨年度に続いて連覇!!

8月18日(日)池田ペタンク場で開催された日本ペタンク・プール連盟主催大会に道内9協会と航空大学の34チームが参加しました。予選ブロックの2位以上の18チームが決勝トーナメント進出し、その結果美幌町ペタンク協会の「美幌たじま α」チームが優勝、準優勝が安平町ペタンク協会「安平ふじさん」チーム、3位に白老町ペタンク協会「白老S・E・S」チーム、4位に札幌ペタンク協会「札幌ユミジュンカナ」チームとなりました。



左) 第4位 前) 優勝 後) 準優勝 第3位

◎8月18日(日)池田ペタンク場

◎航空大学校1・白老1(1)・北見7(3)・

札幌4(3)・札幌/北見1(1)・安平/池田1・安平3(2)・美幌/札幌1(1)・美幌5(2)・森1・池田6(2)・池田/むかわ1(1)・士別/美幌1(1)・むかわ1(1) 34チーム(決勝18チーム)

◎成績	優勝	美幌たじま α	田島 豊・小成裕之・大和田稔	美幌町
	準優勝	安平ふじさん	藤原 一・横谷幸司・横谷裕美	安平町
	3位	白老S・E・S	塩崎昭一・遠藤克彦・佐々木保	白老町
	4位	札幌ユミジュンカナ	小泉由美子・横山順子・阿部香菜江	札幌市



JPBF カップの開会式での選手紹介

左) 本大会参加の航空大学校「翼の友」チームと美幌町ペタンク協会のスポーツ少年団の「ノールエトワール美幌」チームと卒団員の7選手が紹介される



8月28日北海道新聞掲載記事

2024年度 臨時理事会開催 8月18日(日) 12:15~12:35

池田町ペタンク会場本部席内 出席者) 上杉会長・松山理事長・中村副会長・村上副会長・塩崎理事・吉田理事・中鉢理事・石川監事・士別協会代理出席(内海)・舛田事務局長・磯野事務局次長・今井会計

協議事項1 北海道高齢者大会開催地について **引き続き2年間白老町協会にて実施する**

協議事項2 第39回日本ペタンク選手権大会について **女子チーム追加 1 チーム承認する**

※来年度の第40回全国大会開催地は、大阪府松原市で開催予定

協議事項3 東日本ペタンク大会について 主管協会からレセプション参加要請

テント借用 **美幌10基 札幌3基 北見3基 池田3基 安平3基**

第25回太平洋ペタンクむかわ大会

道外2チーム含む37チーム(ダブルス)74名参加



左) 4位 準優勝 優勝 3位

「昨夜(7月24日)から当日(25日)朝までの大雨により、開始時間を30分繰り下げて開始。グラウンドもぐちゃぐちゃで、ぬかるみ状態。各選手寄せるのに悪戦苦闘。午後は雨もあがり、グラウンドコンディションもビュットが転がるまでに回復。道外選手も愛知県、岩手県からも参加。結果 優勝安平チーム(舛田、横谷) 準優勝愛知県チーム(岩瀬、鈴木) 3位池田チーム(林、佐藤) 4位 白老チーム(遠藤、降矢)という結果になりました。」

(北海道連盟舛田事務局長)

◎7月28日(日) 天候雨のち曇り 鷗川中央小学校グラウンド

◎白老3(2)・北見2(2)・土別2(1)・愛知県1(1)・北上市1(1)・池田/美幌1(1)・池田6(4)・森1・森/むかわ1・安平7(3)・札幌8(4)・むかわ4(1)

37チーム(決勝20チーム)

◎成績 優勝 安平舛田横谷

準優勝 血管うねうねマスクメロン

3位 池田ドリーム

4位 白老ふるちゃん

舛田仲永・横谷裕美

岩瀬貴之・鈴木三悦子

林トキ子・佐藤英二

遠藤克彦・降矢愛弓

安平町

愛知県

池田町/美幌町

白老町



9・16/北海道新聞掲載 7・31/TVh テレビ北海道5時+ビで放映

ペタンク通信ブログ <https://petanque.doorblog.jp/archives/25592791.html>



編集後記

ペタンク発祥の地フランスで今年パリオリンピックが開催。札幌市で日仏交流協会主催の「パリ祭記念」の大会に合わせてテレビ放映され、北見市ペタンク協会主管のオホーツクオープン、今年の東日本ペタンク選手権大会開催と北海道新聞の北見支社の記者の取材を受けるなど、ペタンクに関する報道の機会が増えています。北海道ベテラン大会、日本選手権大会、ねんりんピックと会員の活躍があればこそ取材の機会が増えることとなり、その話題を提供してペタンク普及につなげたい!! 高齢者会員減少の中に、現役世代の復活やジュニアの愛好者も大会に参加するなど、明るい話題もあります。ペタンク普及のカギは友だち、知人のご縁を大切に共々楽しむことが大切です。(磯野憲二)

④